

標記共勵會議ニ於ケル其ノ後ノ状況左記ノ通

記

一、経過

1) 寄働者側

會議参加者ハ罷業ヲ續行シ應援負ト共ニ會議團本部及和泉橋俱樂部ニ約五百名集會シ有志ノ激勵演説アリテ氣勢ヲ揚ケ同志ノ結束ヲ圖リツ、アリ第議團本部ニ於テハ會社側ニ對スル應戰策トシテ宣傳部ハ二月十一日別記ハ印刷物三萬枚ヲ作成シテ會社ノ取引先荷主並附近各戸ニ配布シ翌十二日別記ハ印刷物五百枚ヲ作成シテ各團員ニ配布シテ志氣ヲ鼓舞シ別記ハ印刷物ヲ友誼團員ニ

配布シテ應援ヲ依頼セリ

應援部ハ各組令支那其他各有志ヨリノ應援其ノ他物品ノ寄贈ヲ受ケ之ヲ場内ニ掲示シテ整理ニ努メ

情報部ハ會社側ニ對スル情報聴取ニ奔走シ

警備部ハ出勤時間ヲ利用シテ松永所市電停留場

及秋葉原省電乗降ニ出張シ會議非参加者並臨

時産負ノ出勤ニ際シ参加ヲ勸誘スルト共ニ作業

場内ニ於ケル從業員ノ行動ヲ監視シワ、アリ

統制部ハ裏切者ノ阻止ニ努ムル等ノ行動アル

又特ニ不穩ノ行動ナシ

2) 會社側